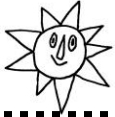


# 金環日食（きんかんにっしょく）



って、なあに？

2012年 5月21日 朝、7:27から7:31くらいまで、東の空に、太陽が月の影にかくれ、太陽がリング状に見える「金環日食」が見られます。（部分日食は、6:16から8:53まで。）

大阪でみられるは、なんと、282年ぶりだそうですよ。そして、次回、この貝塚で見られるのが、83年後だそうです。（みんなが、90才から95才のおじいちゃん、おばあちゃんになることです。）

というめったに見られない現象なので、東山小学校では、7時に登校して、みんなで、運動場で観測します。

晴れていれば、東の空を見上げると、太陽が欠けていく様子が見られます。

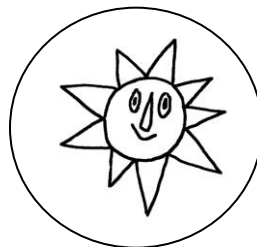
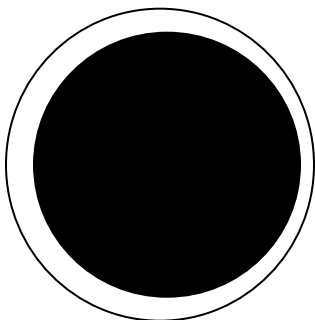
もし、雨やくもりのときでも、インターネットテレビなどで、他の地域の金環日食を見る予定です。晴れるようにいのりしましょう。

なお、金環日食鑑賞用グラスは、学校で、用意しているので、買わなくていいですよ。

10cm四方くらいの「手かがみ」がある人は、持ってきましょう。太陽をかげにうつして、そのかげが欠けていく様子を観察できます。

～保護者の皆様へ～

本日、子どもたちに、「安全にみるための事前注意」を行いました。天候で見られない可能性もありますが、ご家庭でも、右記のように、注意、よびかけをお願いいたします。



## 注意！目をいためるよ！

なお、今回の日食は、リング状に太陽の光がでているので、完全に真っ暗にはなりません。けれども、一部かくされていても、太陽の光は強い光をだします。その太陽の光が、ちよくせつ目にふれると、とてもきけんです。日食グラスいがないのもで見たり、(サングラスや、黒いしたじきなど)、

日食グラスを使わずに直せつみると、目がやけてしまい、失明 (目が見えなくなること) するおそれもあります！

それは、紫外線(しがいせん)という有害な光が、知らないうちに目にあたってしまうおそれがあるので、まぶしくなくても、危険です。

そこで、次の3つのやくそくを守って、安全に観測しましょう！

注意！ 安全にみるための 3つのやくそく

1. <sup>ちよく</sup>直せつ、<sup>たいよう</sup>太陽<sup>み</sup>を見ない！

2. <sup>にっしょく</sup>日食<sup>いがい</sup>グラス以外のもので見ない！  
(黒いしたじき、サングラスもだめ)  
(かんさつ中は、グラスをはずさない)

3. <sup>ぶんにじょう</sup>3分以上、つづけて見ない！  
(目を休めながらみる)

登校中、日食は  
はじまっている  
よ。もちろん、  
登校中に、太陽  
を見上げないよ  
うにしよう！

今日聞いた  
お話をわすれ  
ないでね！

### ☆日食グラスの使い方☆

(1)下をむく。

(2)日食グラスをつける。

(3)太陽を見る。

\*見えたからといって、うれしくなって  
はずさないこと。

\*目を休めながら、見ること

